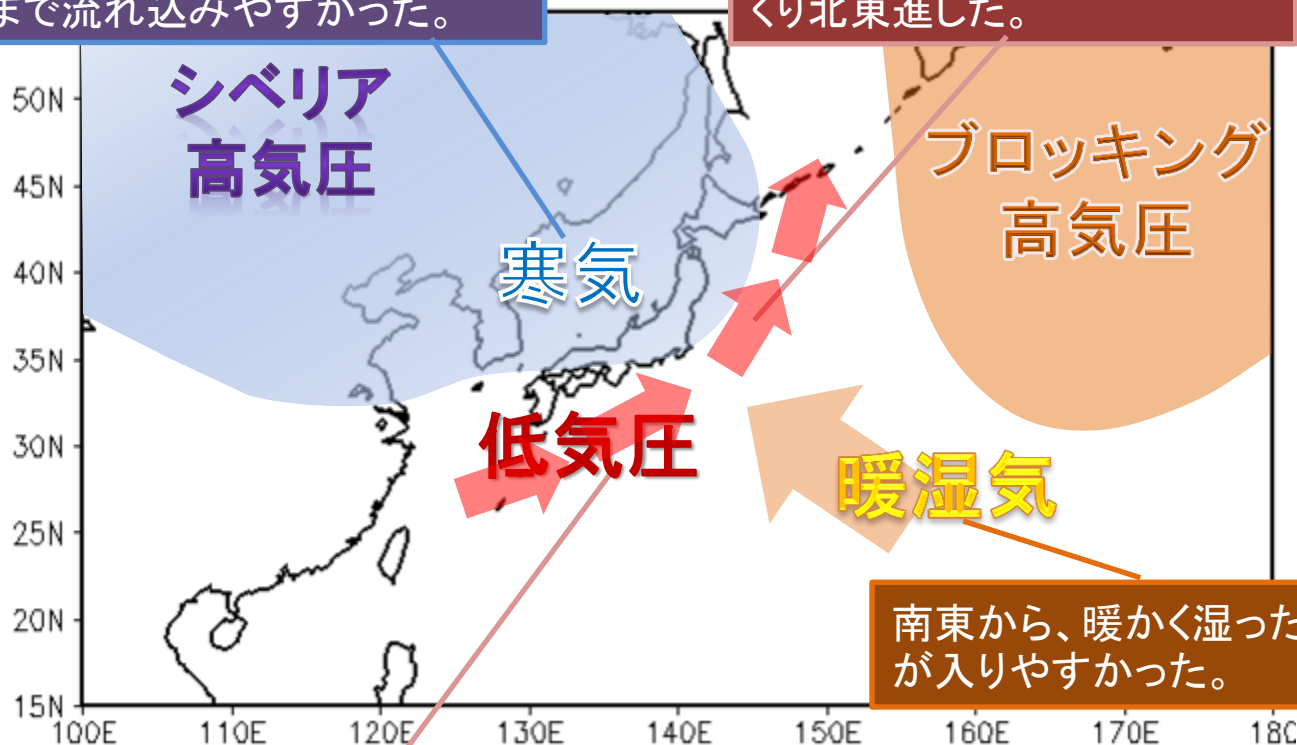


2月前半の太平洋側の大雪をもたらした背景

本州付近に強い寒気があるところに、本州南岸付近を低気圧がゆっくり東進したことにより、大雪になりやすい状況となった。

優勢なシベリア高気圧に伴う大陸の強い寒気の本州付近まで流れ込みやすかった。

低気圧はブロッキング高気圧に阻まれ、本州東海上をゆっくり北東進した。



南東から、暖かく湿った空気が入りやすかった。

東シナ海～本州南海上では、低気圧がしばしば発生し、ゆっくり東進した。
東シナ海～本州南海上では、南北の温度の勾配が強く、低気圧が発生・発達しやすい場だった。